

△産業宣教/金土日時代のやぐら 44、RGS、RLS 修練会 5000 種族を生かす道 - 学校宣教(使 17:1)	△RT と TCK 伝道学/三つの庭のモデル 44、RGS、RLS 修練会 5000 種族を生かす三つの学校(使 18:4)	△核心 RGS、RLS 修練会 世界を生かす RGS、RLS の方法(使 19:8)
<p>正しい祈りはどのように始まるのか。 必ずすべきことを見つけるのだ。神様と方向が合わなければならぬ。この方向に合うなら世界福音化という単語が出てくる。イエス様の最後の約束もこれだ。RGS、RLS では全世界の福音がない国に学校を建てなければならない。これが 5 千種族を生かす道だ。</p> <p>キヨンイン地域の牧師は、ひとまず伝道特攻隊を選んで千か所にタラッパンを始めなさい。すると、みことばが生きて働きが起こる。教会と教会がどのように宣教するかは、みことばにかかっている。千か所で続けてタラッパン運動を行えば教会が生かされる。</p> <p>□本論</p> <p>1. 5000 種族-始まりは学校戦略だ。</p> <p>キリストの完全性 [5]</p> <p>キリストの完全性を教えなければならない。永遠の前のキリストだけが過去問題を解決することができる。私たちを救うために来られた受肉されたキリスト。今もその名で祈れば答えられる復活されたキリスト。私たちの未来まで解決する再臨主なるキリスト。永遠のことを保証されるさばき主なるキリスト。これを教えなければならない。そうすれば、5 千種族が生かされる。弟子一人だけ出てきても生かされる。弟子というのは、引き続き再生産が起るのだ。</p> <p>2. 現場- 24</p> <p>24 する人を立てなければならない。神様と方向が合えば、本当に祝福を受ける。</p> <p>1) リディア 2) ヤソン 3) プリスカ</p> <p>このような人々が出てくる。プリスカを神様が立たせたら、会堂に入って、広場に入って、みな生かした。準備されている。神様が備えておられた祝福の現場を見つけなさいということだ。</p> <p>3. 教師 300%</p> <p>そこに教師が出てくれば無条件 300% すべきだ。</p> <p>1) 三回の安息日 テサロニケで三回の安息日の間、弟子を作り出したのだ。</p> <p>2) 3か月、2 年 3か月の間、集中したのだ。2 年の間、あちこちにみことば運動を展開したのだ。</p> <p>3) 安息日ごとに こういうものがすべて祝福の戦略だ。</p> <p>すべての長老は起きてみことば運動を行なさい。</p> <p>□結論_多民族子ども教育</p> <p>多民族の子どもが来るしかないようにさせなさい。教師 1 人ならば良い。今日、特別な祈りの課題を握りなさい。伝道特攻隊を立てれば良い。千か所みことば運動を展開すれば良い。聖書にあるとおり。毎週証しさせなさい。それでこそ、ほかの人が聞いて目が開かれる。</p>	<p>レムナントと TCK は神様が備えられた未来を見ることができなければならぬ。これを見るために皆さんに集まるのだ。この福音の中で「私は何をするのか」という輪が出てこなければならない。</p> <p>これを成就させる方法は何か。</p> <p>使 1:3 40 日間神の国について聞いて</p> <p>使 1:14 確実な契約を握って、心の一つにして祈りに専念した。</p> <p>使 2:1-18 すると聖霊の満たしが臨んで、未来が見えた。</p> <p>使 2:42 礼拝が生かされて、</p> <p>使 2:46-47 みことばが成就し始めた。</p> <p>こうしてその週に起こるメッセージの流れを見るのだ。</p> <p>5 千種族を生かそうとすれば三つのことが必要だ。</p> <p>1) 5 千種族に TCK を送らなければならぬ。</p> <p>1) RT 7 人がみな TCK だった。 (ヨセフとモーセ)</p> <p>△散らされた弟子たち/7・7・7 のモデル 44、RGS、RLS 修練会 散らされた弟子は学校を生かすべき(使 19:21)</p> <p>今どんなことが起こっているのか。</p> <p>三位一体の神様が皆さんに正確な神様の契約を握る瞬間に働かれ始める。世界福音化の契約を握つて行くところに暗闇が崩れて、御座と神の国が成り立つ。</p> <p>使 17:1-9 会堂に入って三回の安息日の間教えたとき、神様がヤソンひとりを祝福された。</p>	<p>レムナントと TCK は神様が備えられた未来を見ることができなければならぬ。これを見るために皆さんに集まるのだ。この福音の中で「私は何をするのか」という輪が出てこなければならない。</p> <p>2) 多民族半分が TCK だ。</p> <p>3) 散らされた者、寄留者、残りの者がみな TCK だ。</p> <p>2. 5 千種族の現場には CCK を見て立てなければならない。</p> <p>1) アフリカ</p> <p>2) バヌアツ、オセアニア</p> <p>3) 南米</p> <p>なぜ重要なのか、5 千種族に入る道であるからだ。</p> <p>3. 5 千種族の最後の働きは NOK だこれを RLS、RGS が知りていなければならぬ。この人々を呼んでこなければならない。</p> <p>1) 捨てられた者</p> <p>2) 病んでいる者</p> <p>3) 飢えている者を生かさなければならない。</p> <p>△もし皆さんに 1 人だけでも大統領一人よりもっと大きいのだ。このような人をひとり救い出して弟子としたら、大企業をするより良い。</p> <p>□序論_方向、内容、目標が神様と合わなければならぬ。</p> <p>1. 一千のやぐら(特攻隊を作つて千か所タラッパンをしなさい) - [7 ポイント]が備えられている。残りの者、地域を生かす巡礼者、見張り人、散らされた者、偵察人が準備されている。もろもろの国の人々ために旗を揚げなさいと言われた。一つの地域でこの人を見つけるのだ。</p> <p>2. 弟子 1 人で良い。その人は全部を [キリスト] 一人にみなまとめる。キリストの中にカルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の部屋の契約(1, 3, 8)と [21] の生活がすべて入っている。この祝福を味わわなければならぬ。</p> <p>3. この弟子が再挑戦、再生産、再創造するのだ。この人が絶対やぐらだ。続けていのちの運動が起こる。これを刻印、根、体質になるようにしなさい。</p> <p>△神様と方向が合わなければ間違った道で、神様の目標と合わなければ失敗者になる。神様がくださった内容でなければ、もっと大きな問題になる。</p> <p>□本論_どのように</p> <p>1.24 (味わう)</p> <p>1) 礼拝成功-6 日間、祈ることができるよう、礼拝のときに握ったみことばを聖日に刻印させなさい。礼拝のとき、すべてのことが回復するように祈りなさい。</p> <p>2) 毎日、毎時間、毎事件、味わうようになる。</p> <p>3) 集中が一回ずつ必要- RGS、RLS ではこの運動をしなければならない。</p> <p>(1) 使 1:3 40 日間神の国について説明</p> <p>(2) 使 1:14 心を一つにして祈り-やぐらが作られれば旅程を進むことができる。</p> <p>(3) 使 2:1-47 まことの答え-未来が見え始め、毎日みことば成就、礼拝成功、献金(光の経済、3 経済の回復を祈つてすべきだ。)</p> <p>2. 25 (待つ)</p> <p>1) 三位一体の神様の力が働く</p> <p>2) 御座の力が臨む。これによってだけ世界福音化、5 千種族の門を開けることが可能</p> <p>3) これがやぐらになるとき、旅程を進み 25 の道しるべを残すようになる。</p> <p>4) 時空超越の祈りを知るようになって、暗闇が崩れて 237-5000 するようになる。空前絶後の祝福が与えられる。</p> <p>△福音を一度も聞けない人が多い。千か所タラッパンを開きなさい。伝道運動が起こつて暗闇が防がれるべきだ。ただ福音、ただ聖霊でこそ世界を生かす。</p> <p>3. 永遠(挑戦)の作品を作ること-確実に見えれば行きなさい。父の約束を待ちなさい。</p> <p>1) 祈り 300% 2) 伝道、宣教 300% 3) 職業 300%</p> <p>□結論_今正確な世界福音化の契約を握る瞬間に、三位一体の神様が働かれ、暗闇が崩れる。御座と神の国が成り立つ。</p>

△区域メッセージ第 50 週 三つの庭 300% 24-25・永遠システム(ヨハ 2:13-22)	△聖日 1 部 祈りを新しくはじめなければなりません(Ⅱコリ 1:11)	△聖日 2 部/礼拝委員会献身礼拝 礼拝は何を探さなければなりませんか(ガラ 2:10-20)
<p>ある人々は現実がとても難しい。未来心配、「どのように私が生きなければならぬのか」心配する人もいる。福音を悟ればそれが祝福になる。それゆえ、一番低いところから、一番価値あること、300%を準備するのだ。私は小学校、幼年日曜学校は小グループでみことばフォーラムをして、中高等部は福音メッセージ、手紙を書いて与えて、青年たちは伝道学校を始めた。ヨンドに入ってからは、伝道するのが難しいというので福音の手紙を読んで説明するようにしたが、その福音の手紙が外国はもちろん、北朝鮮まで入って変化が起り始めた。</p> <p>□序論_300% 300%準備しなさい。一番低いところ、そうでなければ、さらに低いところに行って、最も価値あることを見つけなさい。</p> <p>1. 御座のやぐら、旅程、道しるべを祈ることが 300%だ。 2. 救いの働き、みことばは成就、祈りの答えの中にいることが 300%だ。 3. タレント、現場性、未来を見るシステムを持てば何をしても成功する。</p> <p>△三つの庭の 300% のシステム [24、25、永遠] 今私たちの大路を造っているときなので、これから多くの人材が来るだろう。それゆえ、三つの庭を完全に 300% 準備、24、25、永遠にすることを作らなければならない。</p> <p>□本論</p> <p>1. 私の中に(祈り)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 7 やぐら-私の中に一番最初に 7 やぐらが建つのだ。これが祈りの庭で、癒やしの庭だ。 2) 7 旅程を祈りによって進むことが異邦人の庭だ。 3) 7 道しるべ-ほかの人、次世代が見て来なさいと建てるのだ。これが子どもたちの庭だ。 <p>2. 現場に</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 使 13:1-4 パウロが一番最初に訪ねて行ったところが異邦人の庭、祈りで見つけ出したのだ。 2) 使 13:5-12 癒やす庭だ。 3) 使 17:1、18:4、19:8 会堂を訪ねて行ったのだ。 <p>3. 教会に</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 弟子-教会の中には、これができる弟子も育てなければならぬ。 2) メッセージ-これができるメッセージもなければならない。 3) 施設-教会の中に三つの庭の施設を作つておけば、辺境地であつても来る。 <p>□結論</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 多民族特別礼拝が別々になければならない。多民族だけ集めてする礼拝はメッセージが変わる。 2. 癒やしのための礼拝も別々になければならない。 3. RT は月を定めておいて、ある月には教役者が行ってレムナントに祝福祈祷をして、ある月には長老が行って人生を話して、祝福祈祷することを実際に作りなさい。 	<p>1. 祈りを通して新しくならなければならぬ。祈りを通して学業、産業すべきだ。</p> <p>祈る時だけ脳と靈が生かされて御座の背景を味わうことができる。祈りが分かるということは、福音をよく理解したことだ。福音を味わう祈りが始まらなければならぬ。</p> <p>2. 朝の時間を完全に回復しなさい-すべての力、健康回復 今、ここで、ゆっくり長く呼吸して祈りなさい。朝(力)、昼(確認)、夜(答え)</p> <p>3. 世界福音化したパウロとそのチームがした祈りを持って行きなさい。</p> <p>□序論_パウロチームの周囲の人々が祈りの答えを受けられなかった理由</p> <p>1. 福音ではないことを福音だと考えた</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 教会の雰囲気(使 11:1-18) 2) 福音よりユダヤ人の法を強調(ガラ 2:1-20) 3) 私の中の要塞をなくすこと-みことばの力(Ⅱコリ 10:4-5) <p>2. 答えではないことを答えだと考えた-祈りができず大変だ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) ヨセフの兄たち(ヨセフに勝った) -ヨセフ(神様が私を送られた) 2) サウル王(王の座) -ダビデ(主が私の羊飼い) 3) アハブ王-オバデヤ(預言者保護) <p>3. 未来ではないことを未来だと考えた</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 奴隸根性(奴隸が未来)-血のいけにえをささげに行きなさい(出 3:18) 2) 捕虜根性(サタンの奴隸、捕虜)-インマヌエル(イザ 7:14) 3) 属国(過去に捕えられる)-聖靈の満たし、力を受けて地の果てまで証人(使 1:8) <p>□本論_パウロチームがした祈り</p> <p>1. 全体が靈的に通じる祈り(祈りリレー)</p> <p>ロマ 1:9、Ⅰコリ 1:4、Ⅱコリ 1:11、ピリ 1:3-4、コロ 1:3、Ⅰテサ 1:2 あなたがたのために休まずに祈る、神様が私の証人、祈るたびにあなたがたのことを覚え、いつも感謝、祈りで私たちを助けてください。</p> <p>2. 創造の光を味わうキャンプ祈り</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 使 13:1-4 聖靈の導きが見える時まで祈り 2) 使 16:6-10 門がふさがったときに祈り(マケドニア) 3) 使 19:1-7 マルコの屋上の部屋で起こった祈り体験 <p>3. 現場変化させる癒やし祈り(使 13, 16, 19) 魔術師、暗闇文化、悪靈につかれた者、不治病の者の癒やし</p> <p>4. 世界福音化する経済祈り(ロマ 16:1-27)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 支援者、同労者、家主-3 経済を回復する祈り奥義チーム 2) サタンが降参 3) 隠されていたことを与えられた。 4) 献金-光の経済、3 経済が祝福されるように祈り 5) 300% 祝福を受けたパウロチーム <p>5. 私の人生に最も重要なことをおいて御座の祈り(Ⅱコリ 12:1-10) 弱さを誇る-神様が強く働かれるゆえに</p> <p>□結論_祈りの完成 24 今、ここで祈りなさい。ある日 25 に変わって、永遠の作品が出てくる。すべてを祈りに変えなさい。良心を持って神様に質問すれば、答えが出てくる。声に出して祈るとき、脳、たましい、からだに影響が与えられ、癒やしが起こる。</p>	<p>礼拝するとき、<u>どんなことが起こるのか</u>。三位一体の神様が靈で動かれる。暗闇(サタン)が碎かれる。御座の力が現れる(天の軍勢、御使いの動員)</p> <p>□序論_サタンの目的-礼拝を奪っていくこと</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 礼拝-賛美を担当していた御使いが墮落 2. 12 戰略-あなたが神様のようになるべき、ネフィリム(力)、私たちは一つ(ペアルの塔)、偶像崇拜(偽物の答え)、罣 3. マタ 4:1-11 礼拝対象を変えよ。 4. ガラ 2:10-[20] 神様がくださった契約が何かを知らずにユダヤ人の法を強調 <p>△礼拝が奪われればみな奪われる。答えを受ける人は礼拝のみことばの流れを逃さない。</p> <p>RT の共通点-礼拝成功(基準は主の靈に満たされること、未信者が見て神様があなたを祝福されるのだな)</p> <p>1, 3, 8 これがマルコの屋上の部屋に臨んだ使 2:1-47 これをそのとおり握った人がパウロ使 19:8</p> <p>□本論_三位一体の神様の働き、暗闇が縛られる、御座の力が起る時</p> <p>1. 正確な契約を握った時</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 福音に関する契約 2) 伝道とつながった契約 3) 使 9:15、11:25-26、18:1-4 選ばれた器という契約を受けたパウロがパルナバとブリスカ夫婦に会った。完全な契約を握った。 <p>△伝道特攻隊を作つてみなさい。同時に千か所タラッパン運動をしなさい。神様が残された者、神様が備えておかれた巡礼者、征服者、散らされた者、見張り人になる人物が待つていて。その人を探す作業をしなければならない。みことばが伝えられて暗闇が打ち倒されなければならない。</p> <p>2. 暗闇に勝つ光のキャンプ契約を握る時</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 使 2:1-47 マルコの屋上の部屋 2) 使 13:1-4 初めての宣教師として 3) 使 16:6-10 もっと大きい地域を生かすためにマケドニアへ 4) 使 19:21 ローマへ <p>3. 御座のやぐら、旅程、道しるべが成り立つことが礼拝</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 三つの超越-時空超越、237-5000 超越、空前絶後の働き 2) 300% の時刻表-WIOS, OURS, Always WITH システム 3) 裏面契約-秘密決死隊、ホーリーメイソン、レムナントミニスター <p>□結論_この祝福を次世代に伝達</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 使 17:1 キリストの完全性 2. 使 18:4 礼拝の完全性 3. 使 19:8 答えの完全性 <p>みことば-すべての教役者は神様のみことばの流れに仕えていること、信徒は神様のみことばの流れを握るべき</p> <p>祈り-代表祈り重要、長老、牧師にある祝福権</p> <p>賛美-神様に栄光、すべての民と御使いが賛美、暗闇の勢力が崩れる。</p> <p>献金-最も良心的に、心を込めて、良いものをすべき。3 経済掌握、貧困が退いて 300% 回復</p> <p>祝福-長老、牧師、親が祈るとき、祝福権がある。</p>